

KANOYA

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

旬な"かのや"の情報をまとめてクローズアップ

広報かのや

11

2023
November

Vol.428

秋バラの魅力に迫る
秋バラと春バラの違い

「第61回技能五輪全国大会」に出場
新進気鋭の左官職人

TOPIC

転換期を迎える
地域交通のあり方

特集 Special Feature

鳥獣戦線

-鳥獣被害を考える-

笠之原十五夜大綱引大祭 実行委員会



Contents 目次

- 4 **特集** Special Feature
鳥獣戦線 - 鳥獣被害を考える -
- 12 **Hot News**
- 14 **まちのおしごと**「今井スタイル(株)鹿児島工場」
- 16 あなたの想いを故郷に ふるさと納税
- 18 地域交通を見つめ直す
- 20 スマート smartな「ごみ」削減
- 22 **Information** インフォメーション
- 26 放課後は **別の顔** / タイム トラベル
- 27 **彩**のかけ橋 「白井 朔弥 さん」
- 28 **読者のひろば**
- 29 **カノヤトリベリ**
- 30 **健康らいふ**
- 31 広告のひろば
- 32 プレゼント / MOVIEでかのや / 映画情報



子どもたちの
貴重な思い出となるように

笠之原に長く伝わる伝統行事であり、町内で最も大きい行事である「笠之原十五夜大綱引大祭」。運営を担う「笠之原十五夜大綱引大祭実行委員会」では、子どもたちの故郷の原風景になつてほしいとの思いを胸に活動に取り組んでいます。

「笠之原十五夜大綱引大祭実行委員会」は、江戸時代中期に笠之原へ伝わり、^{ごこくほうじょう}五穀豊穡への感謝から始まった綱引き行事を子々孫々まで伝える活動を行っています。直径45cm、長さ60m、約1.5tの重さがある大綱は、芯となるロープの周辺にカズラを巻き付け、その上に町内から集めた稲わらを、笠之原町消防団員を中心に約3日間掛けて手編みして作ります。大祭は、できあがった大綱を威勢よく引き合い商売繁盛や家内安全を祈願する、町内の秋の風物詩とも言える行事です。近年になって途絶えていた時期もありますが、地域をつなぎ子どもたちの心に残る行事として今後も継承していくよう活動していきます。

笠之原十五夜大綱引大祭実行委員会
みやじま たつみ 宮島 辰己 実行委員長

笠之原町出身。建築塗装業として二十歳で独立し46年間自営業を営む。十五夜大綱引きには、子どもの時から多くの思い出があり、消防団員としても綱作りなどに携わる。趣味のバイクや車は、最近乗る機会がなく残念と話す。



笠之原公園で9月23日、4年ぶりとなる「笠之原十五夜大綱引大祭」が開催されました。来場者は法螺貝の合図に合わせ、1回目は豊年、2回目は商売繁盛、3回目は交通安全などを願い、声を掛け合いながら大綱を引き合いました。

今月の表紙

大隅湖で秋の夜空を彩る花火

高隈の秋の名物「大隅湖レイクサイドフェスティバル2023」が10月14日に開催されました。花火といえば夏のイメージがありますが、涼しい風が吹き始める秋の夜に打ちあがる花火は、夏とはまた違った風情があります。音楽に合わせた色とりどりの花火とレーザーが湖面と夜空を彩り、訪れた多くの人々を魅了していました。



統計情報 令和5年9月1日現在 (前月比)

- ・人口 / 98,690人 (- 30) ・世帯 / 46,318世帯 (+ 16)
- ・男性 / 47,330人 (- 1) ・面積 / 448.15km²
- ・女性 / 51,360人 (- 29)

鹿屋市広報

	市ホームページ			市公式フェイスブック	
	市公式LINE			市総合アプリ「かのやライフ」	
	市政インフォメーション FMかのや (77.2MHz) 平日 8:05 ~ & 16:05 ~				
	かのやファン倶楽部			マチイロ (広報誌閲覧アプリ)	

「鳥獣被害」とは

「鳥獣被害」とは、野生鳥獣による農林水産業などへの被害を指し、さらにこれらの被害によって農作物の減収や品質低下が起り、農業関係者へ経済的な損失をもたらすことを言います。

人間は古来から、イノシシやシカなどの野生生物の恵みを受けて暮らしてきました。その肉は食用に、角や皮は道具として使われ、野生鳥獣と人との間には適度な距離が存在しました。しかしながら、農村地域における過疎化や少子高齢化に伴って里山等での人間活動が低下し、餌場や隠れ場所となる耕作放棄地が増加。野生鳥獣の住みかが増えたことにより、人との物理的な距離が近づくことになりました。また、

- 暖冬や少雪化などによる生息域の拡大
- 繁殖率の向上、生殖年齢の低下、幼獣死亡率の低下
- 狩猟者の減少や高齢化に伴う捕獲数の低下

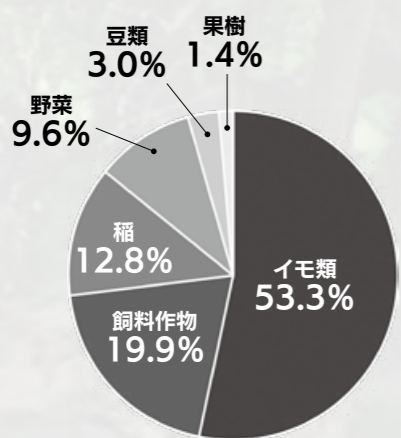
など、野生鳥獣の個体数が増加する様々な要因によって、被害が発生しています。

鹿屋市の現状

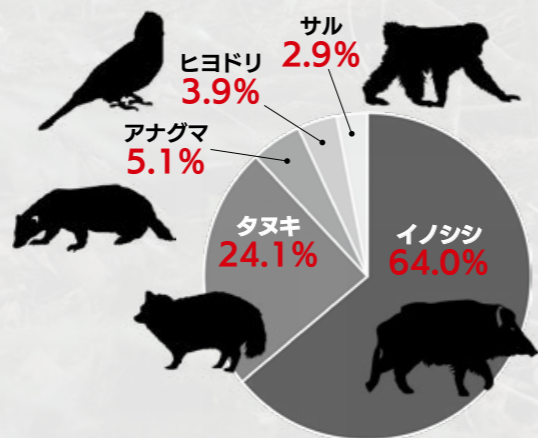
令和4年度の鹿屋市における鳥獣被害額は574万円となっておりますが、これに報告されていないケースを含めると、その被害額はさらに増加します。

被害額で見ると、本市で最も多いケースはイノシシによる被害が全体の60%以上にのぼり、次いでタヌキが24%、アナグマが5%と続きます。この額は農作物への被害を換算したものです。作物の被害以外にも野生鳥獣による被害は多岐にわたります。

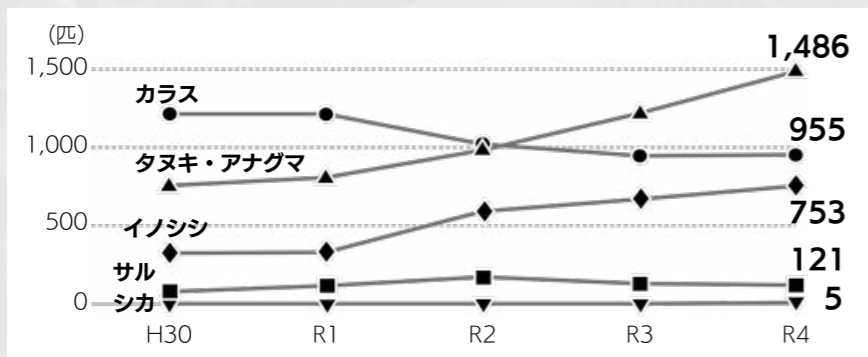
作物別で見るとイモ類の被害が半数以上で、そのほか飼料への被害も多く報告されています。そういった被害を減らすためには農地への侵入防止対策のほか、個体数を減らすための捕獲が必要ですが、狩猟免許を持つ猟友会員も高齢化等により減少。鳥獣個体数は増加しているものの捕獲できる人材は限られてきています。市では、野生動物の侵入防止柵設置への補助や対策器具の貸し出し、狩猟免許取得・更新に必要な経費の助成、捕獲頭数に応じた買上金制度などを行っています。



市内の農作物別被害割合



市内の農作物に対する鳥獣別被害割合



市内での捕獲頭数の推移

※表はすべて令和4年度

鳥獣戦線

- 鳥獣被害を考える -

年間450億円以上もの農業産出額を誇る農業大国・鹿屋市。しかし、その裏側で野生鳥獣による「鳥獣被害」も多く発生しています。今号では、鳥獣被害の実情と被害を防ぐためにたたく人々や農地を守るための対策を特集します。

鹿屋市林務水産課 ☎ 0994-31-1173

有害鳥獣

様々な被害を引き起こす「有害鳥獣」。ここでは本市で被害を引き起こす主な鳥獣や、具体的な被害の全貌を紹介。



イノシシ

【主な被害】
・サツマイモ、飼料作物、稲の食害
・地面の掘り起こし
【被害区域】
・山間部の田畑



サル

【主な被害】
・サツマイモ、タマネギの食害
【被害区域】
・山間部の田畑

タヌキ

【主な被害】
・スイートコーン、落花生、サツマイモの食害
・疥癬病やため糞による生活環境被害
【被害区域】
・山間部の田畑
・住宅地



カラス

【主な被害】
・落花生の食害
・ごみ捨て場等での食害
・畜舎への侵入による糞害、伝染病の感染源
【被害区域】
・市内全域



シカ

【主な被害】
・樹木の食害や剥皮はくじ
【被害区域】
・山中



ヒヨドリ

【主な被害】
・キャベツ、ブロッコリー、ミカンの食害
【被害区域】
・山間部の田畑



アナグマ

【主な被害】
・落花生、飼料作物の食害
【被害区域】
・山間部の田畑
・住宅地



ウサギ

【主な被害】
・稲の食害



被害の現状

「昨年は6袋とれたサツマイモが今年は1袋しかとれなかった」。市内のある農家では、野生鳥獣の食害により収穫が激減したといえます。農作物が餌として食べられてしまう「食害」のほか、作物を掘り起こされたり踏み荒らされたりすることによっても、収穫量は減ってしまいます。



▲イノシシによるサツマイモの食害。地中のミズなどを食べるために行う「掘り起こし」も多く見られる。



▲イノシシが体温調整や寄生虫を落とすために水田で泥浴びを行った跡。稲が踏まれて育たなくなっている。



▲サルによるタマネギの食害。自分で引き抜いて、実だけを食べる。



▲カラスによるごみの食い荒らし。ごみステーションだけでなく、ごみの放置も餌付けになってしまう。

農作物以外の被害

農山漁村の高齢化が進む中で鳥獣被害は、営農意欲の減退につながり、耕作放棄や離農者の増加など数字以上に深刻な影響をもたらします。また、野生鳥獣による被害は農作物への食害以外にも、近年、本市で目撃情報が増えているシカ



▲疥癬病に感染したタヌキ。ヒゼンダニの寄生による皮膚病で、皮膚の硬化や脱毛が起こる。

は、枝葉の食害や樹木の皮を剥ぐ被害を引き起こします。カラスはごみ捨て場における食い荒らしを行うほか、他の鳥類も畜舎に容易に侵入できることから、糞害による畜産環境の悪化や感染病の原因となる可能性もあります。感染病つながりでは、疥癬病かゆいびょうに感染したタヌキが住宅地に出没すること、ペットへの感染や住民への心理的被害が懸念されています。

里山の減少と人慣れした鳥獣

「今のイノシシは人に慣れている。舗装された道路を越えて白昼堂々と畑に出没するどころか、住宅の庭にまで入ってくる」と語るのは猟友会関係者。野生動物と人間の接近は、両者の間にあった緩衝帯の減少がひとつの原因であるといえます。「里山」は自然の緩衝帯であり、誰もが山菜や薪を採取するなど、昔は人の出入りがありました。しかし、現在では管理が不十分な森林が増え、鳥獣が人の生活圏へ接近する状態に。耕作放棄地もこれに当たり、そういった土地が増えたことにより動物と人間との活動域が重なってきたため、鳥獣被害を招く結果となりました。



▲昼間に幹線道路付近の畑に出没したイノシシ。人間との接触は、人的被害の恐れがある。

ともに猟に行く犬は、猟犬を改良した犬を子犬から育てるのが一般的で、他の先輩犬と一緒に猟に連れて行き、狩りの方法を覚えさせます。親の性格や特徴、犬自身の性別によって狩猟への適性が異なります。優秀な犬は獲物の臭いをいち早く嗅ぎ付け、それを辿って森の奥まで入って行きます。私たちは犬の鳴き声や鈴の鳴る方向、GPS 発信機等で犬の位置を把握し、他の猟師のいる方向に追い立てたり、先回りをしたりするなどの連携を行って狩りをします。犬は狩猟のための道具ではなく頼もしい仲間。この子たちがいないと猟は始まりません。



GPS アンテナと発信機
首輪に付けられた
GPS 発信機と鈴



複数頭で狩猟する場合は
犬同士の相性も重要

頼もしい相棒



吾平町猟友会
【さかした かずお & くら】
坂下 一夫
& クロ

次代の担い手



鹿屋市猟友会
【よこた もとき】
横田 基樹 さん

40 歳になった頃に何か始めようと思い、銃砲所持許可を取得してクレー射撃を始めました。クレー射撃をしている人は狩猟免許を持っている人も多く、射撃場でその方々の話を聞いたのが、狩猟に興味を持ったきっかけです。祖父や父が狩猟免許を持っていたことも影響したかもしれません。銃の所持に関しては、3年に1回の許可証更新や身辺調査、そして銃本体の保管・メンテナンス・弾の購入など、大変なことも多いです。しかし、自分の計算したところに弾が飛んでいったときの喜びや、自然の中に身を置きながらゆっくりと過ごす時間は、街の中では得られないものだと思います。

「猟友会」は銃・罠での狩猟免許を持ち、狩りや有害鳥獣捕獲等を行う団体です。自分の田畑を守るために入会した人や、私のように親や親戚の影響で資格を取得したメンバーもいます。

自主的な狩猟活動のほか、市や農家からの依頼によって捕獲に向かいます。「出動したらお金をもらえる」といった誤解をよく聞きます。しかし、捕獲した鳥獣に対して買上金は支払われますが、出動に対してのお金はありません。その買上金も、銃の弾や猟犬の飼養経費、狩猟税等を考えるとプラスにはなりません。

それではなぜ、ほとんどボランティアといった状態で有害鳥獣の捕獲などを行うのかと聞かれると「困っている農家の方々に助けたい」という思いがあります。「丹念に育てたサツマイモを収穫前に食べられる

た」「農地を荒らされてほとんど収穫ができなかった」。農家の皆さんは収穫量が生活に直結するため、切実な声が聞こえてきます。そういった方々の力になればという思いで、私は取り組んでいます。

従来、行政区域を越えた狩猟は困難でした。しかし、動物たちに人間の線引きは関係ありません。追い払った動物たちは隣接した町に移動するだけで、そこで被害を引き起こします。そのため、近くの猟友会と協力してイノシシの広域捕獲を実施しています。

しかし「有害鳥獣対策」猟友会ではありません。農家さん自身が電気柵や対策器具の設置などを行ったうえで、被害があった場合に私たちが出動する、といった形が理想です。一時は約100人いた南部猟友会も、高齢化等によって30人ほどになっていきます。今後は新規入会者の確保や、新たな捕獲方法の導入などに取り組みたいと考えています。

農家、猟友会、地域や関係団体、行政、それぞれにできることは限りがあります。個々で対応するのではなく、みんなで一丸となってお互いに頑張って被害の減少を目指しましょう。

鹿屋市には鹿屋市猟友会、南部猟友会、吾平町猟友会、串良猟友会、百引猟友会、市成猟友会の6団体に231人のメンバー（令和5年4月1日時点）が所属しており、パトロールや捕獲活動を行っています。

猟友会

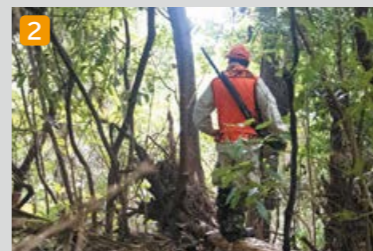
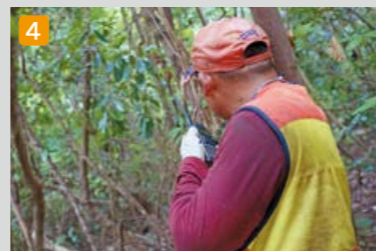


猟友会について



南部猟友会
【いわまつ かずちか】会長
岩松 和近

1 住民への聞き込みやイノシシの足跡などの痕跡から、隠れている場所を特定。2 イノシシがいると予測した範囲を囲むように「待ち」役を配置。3 「勢子」役が猟犬と入山。犬たちと協力しながら「待ち」のいる方向へとイノシシを追い立てる。4 事故が起こらないように無線やGPSを使ってこまめにお互いの位置を把握する。5 イノシシが見つかったら銃に弾を込める。銃口の向きや、少しでも移動する場合は弾を抜くなど銃の管理は徹底する。



密着 有害鳥獣捕獲

農地を守るために

①寄せ付けない

ほ場の環境整備によって、野生動物を寄せ付けない環境づくりが大切です。作物残渣だけでなく茎や葉、放置された果樹などは、鳥獣を寄せ付けてしまう餌になりますので、しっかりと処分するようにしましょう。

また、周辺の草払いもとても重要。雑草が電気柵に触れていると漏電してしまい、効果が低減しますし、深い藪は侵入経路の発見が難しくなります。野生動物は明るい場所・開けた場所を警戒するので、畝から1〜2m程を刈るだけでも効果が出ます。見通しの良いほ場環境整備を行い、鳥獣を寄せ付けない環境づくりを心掛けましょう。

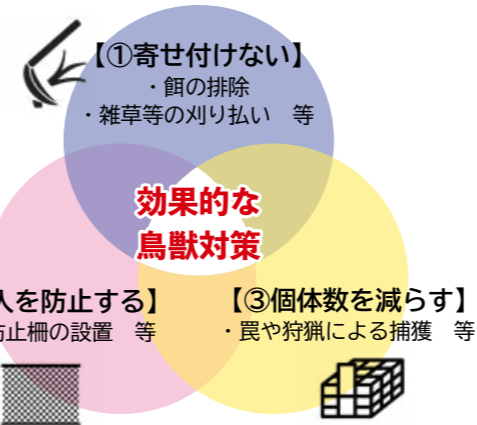
の整備も大切になります。

③個体数を減らす

猟友会による捕獲は、様々な対策を講じたうえで最後の手段といってもよいかもしれません。しかし、猟友会員も高齢化により活動人数が減少し、十分な捕獲をしにくくなっています。そのような中、センサーやカメラで捕獲檻を監視し、1匹だけではなく群れで捕獲ができる装置なども登場。また、捕獲したサルにGPS発信機を取り付け、その移動経路や行動域の調査を行うなど、市や

猟友会ではICT・IoTなどを活用した効率の良い捕獲方法の導入にも取り組んでいます。

3つの鳥獣被害対策の基本のうち、③については狩猟免許を持つ猟友会しか行うことができません。各農家が①②の「自助」に取り組むことが大切で、さらに地域や猟友会といった関係団体の「共助」、そして行政が行う「公助」にそれぞれが取り組みながら協力することで、鳥獣被害を防ぐことができます。



鹿屋市鳥獣被害防止対策協議会
【きたかた すすむ】
北方 進 さん

▶電気柵の設置や刈り払いなど、できるところから取り組みましょう。



鹿屋市が取り組む補助制度等

- 内容 対象鳥獣を捕獲した際に買上金を支給するもの
- 対象者 市から捕獲指示を受けた人
※狩猟免許保持等の要件有り
- 買取額 (1頭当たり)
○イノシシ・シカ(成獣) = 12,000円
○サル(成獣) = 28,000円
○タヌキ・アナグマ = 4,700円
○カラス = 1,000円
- 内容 新規に狩猟免許を取得し、市内の猟友会に所属して有害鳥獣捕獲を実施する人への補助
- 補助額 10,000円
- 内容 「狩猟免許初心者講習」を受講し、新規に狩猟免許を取得する人への補助
- 補助額 5,000円
- 内容 農作物被害を防止するための鳥獣侵入防止柵(電気柵やワイヤーメッシュ柵)を支給するもの
- 対象 受益戸数が3戸以上であること
※耕作放棄地、畜舎、山林は対象外
※設置や管理は受益者が行う
- 補助 資材の支給
- 内容 鳥獣被害対策に必要な器具等の貸し出しや支給を行うもの
- 対象 農作物被害を受けた農家 など
- 貸出等 捕獲檻、侵入防止柵、音波式鳥獣忌避機材、監視カメラ、追払用ロケット花火

本市だけではなく、日本中で発生している鳥獣被害。そこには、生活基盤である第一次産業を守るために対策に取り組む人たちがいました。試行錯誤しながら対策に取り組む農家と、その農家さんの助けになればと協力する猟友会の皆さん。しかし、動物たちも生きるために一生懸命。一方的な駆除を行うのではなく、被害を抑えながらも野生動物と人間が共存していけるような環境づくりが理想なのかもしれません。

自助の取り組み

父から受け継いだサツマイモ畑等の農地を耕作しており、鳥獣被害対策として電気柵を設置しています。

電気柵は設置して終わりではなく、日頃からの管理も重要。雑草や作物がワイヤーに引っかかると効果が薄くなりますし、台風の後などは風や倒木によって支柱が倒れ、そこから鳥獣が侵入してきます。また、イノシシが鼻を使って土を掘り返し、柵を倒していることもありました。そういった不具合を短期間でも放置してしまうと、その隙をついて鳥獣が侵入し、作物に被害が及んでしまいます。

また、電気柵以外の対策も行っており、ロケット花火を使ってイノシシやサルを追い払ったり、乾燥ヒトデやオオカミの尿といった忌避剤を設置したりと、自分の農地を守るためにできることに取り組んでいます。

農地内の対策だけではなく、周辺環境への対策も大切。周りに管理されていない森や藪、耕作放棄地などの隠れ場所があると、そこを通過して動物が入ってきます。現に、私の畑に隣接していた森林が伐採されたところ、その方向からの侵入は無くなりました。

しかし、どんな対策を講じても、それだけで「安心」とは言えません。その後のこまめな見回りと管理を行い、大切な農地を守っていきます。



輝北町で農業を行う
【もりたくや】
森 卓也 さん



ホットニュース
かのやのホットな話題をお届け!



かごしま国体・大会
に向け選手を激励

9月8日、リナシティかのやで「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」に出場する、鹿屋市にゆかりのある選手・監督の激励会が行われました。これは本市に在住・通勤・通学している選手等を対象に、市民一体で応援する機会を設けたもの。当日は約320人が参加し、3人の代表選手による決意表明が行われるなど、選手たちは本番に向けて気持ちを一層高めていました。



多様な性について
理解を深める

9月16日、性的マイノリティの支援活動などに取り組む大賀一樹氏を講師に招いた「男女共同参画講演会」がリナシティかのやで開催されました。「性の多様性」をテーマに、自身の体験した性別への違和感や性の多様性が認められる社会づくりについて講演。参加者からは「全ての人が正しく理解することが必要」「性について困っている人への支援が大事だと思った」などの感想が寄せられました。



恋するカンパチ
市の新たな名菓に

9月20日、市観光物産総合センターで「恋するカンパチお披露目会」が行われました。これは昨年度実施した「第9回かのや100チャレ」にて最優秀賞を受賞したアイデア「恋するカンパチ」を、市内5つの菓子事業者がそれぞれ商品化し完成品の披露を行ったもの。当日は商品説明のほか完成品の試食も行われ、参加者はカンパチをモチーフにした新商品に期待を寄せていました。



鍛えぬいた技術で
準優勝をつかむ

9月11日、松清真也消防副士長（南部消防署）と園田大起消防副士長（佐多分署）及び関係者が市役所を訪れました。2人は8月25日に北海道札幌市で行われた「第51回全国消防救助技術大会」に鹿児島県代表としてロープ応用登はん種目に出場し準優勝を獲得。この種目はロープを登る選手とそのロープを下で補助する選手の2人1組で、15mを登るタイムを競うものです。



寄付金を活用して
地域活性化

9月11日、株式会社鈴屋の川上幹雄代表取締役社長が市役所を訪れました。これは、公益のために寄附した人を対象とした「紺綬褒章」の受章を報告するもの。同社は「中心市街地の活性化のために活用してほしい」との思いから、昨年6月に本市へ1千万円を寄附。市は寄附金を活用し、リナシティかのやのイベント広場にデジタルサイネージ（電子掲示板）を10月に設置しました。



交通安全を啓発
市民の安全を願う

9月20日、市役所で「秋の全国交通安全運動出発式」が行われました。これは交通安全意識の向上を図るために毎年実施しているもの。式では寿敬心保育園の園児が、国体ダンスと交通安全を願う「誓いの言葉」を披露。その後、白バイやパトカーによる交通パレードやMORI ALL WAVE KANOYAの選手による啓発品の配布等が行われ、交通安全を呼び掛けました。



障がい者面接会に
18社が参加

9月21日、ホテルさつき苑で「鹿屋・大隅地区障害者就職面接会」が行われました。これは、障がい者の一層の雇用促進を図ることを目的に、雇い入れる計画のある事業主と障がい者に面接の場を提供するもの。当日は、26人の求職者が18社の雇用担当者と面談を行い、興味がある企業に仕事内容を尋ねたり、働き方について説明を受けたりするなど、就職機会の増進が図られました。



企業版ふるさと納税として
1千万円を寄附

9月7日、株式会社西原商会九州の西原一将代表取締役会長に企業版ふるさと納税の感謝状を贈呈しました。同社は感謝の思いと今後の発展を願って、7月に本市へ1千万円を寄附。市ではスポーツ施設の整備などに活用する予定です。



養豚農家へ石灰等配布
豚熱を防ぐ

9月8日から、市内全ての養豚農家へ消毒用消石灰及び消毒薬を配布しました。これは佐賀県での豚熱の発生を踏まえ、県内有数の養豚産地である本市の防疫体制を強化するもの。現在、飼養豚へのワクチン接種も行われています。



壮年ソフトボール
全国の舞台へ

9月13日、池田病院壮年ソフトボールクラブが市役所を訪れました。これは、「第38回全日本壮年ソフトボール大会」県予選大会での優勝を報告するもの。同チームは、9月下旬に宮崎市で行われた全国大会に出場しました。



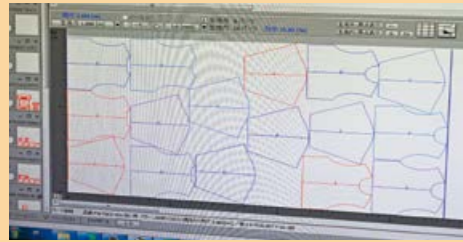
短大の特色を高校
生の教育に活用

9月27日、鹿児島純心女子短期大学と鹿屋女子高校との連携協定調印式が行われました。これは、同短大での取り組みや人材を鹿屋女子高での教育活動へ活用したり、高校生の進路に対する意識や学習意欲を高めたりする目的で結ばれたもの。同短大の平山久美子学長は「本協定が、両校にとって豊かな実りある取り組みとなるように祈念する」と語りました。



健康測定など好評
看専で白爛祭

9月30日、鹿屋看護専門学校で「第16回白爛祭」が開催されました。コロナ禍により一時規模を縮小していましたが、今年は喫茶やパザー、エンジョイナー等も通常どおり実施。会場では、学生がアロマオイルを使用した手浴体験や視覚障がいについての公開講座等のほか、オープンキャンパスも行われ、高校生等を対象に学校で学んだ看護体験などを披露していました。



一枚の生地から無駄なく作る
生地にはどうしてもロスが出るもの。それでも生地を無駄なく使うために製品のパーツを作図ソフトに詰め込む作業を行います。ここでミスをするとな地の不足や無駄につながるため、一着に必要な生地量の正確な計算が求められます。



**生産力を支える
数多くのミシン**

数十年前から、ミシン業界では様々な素材や厚みに対応できる縫製の自動化を進めてきました。しかし、ニットや肌着など伸縮性のある生地での自動化は難しく、現在も進んでいません。そのため弊社では、様々な生地に対応できるように数多くのミシンを所有し



今井スタイル株式会社 鹿児島工場

まちのおしごと

やってみたい仕事が見つけよう!

VOL.20

生産力と技術力で
お客様の想いに応える

弊社は、東京都葛飾区にある「今井スタイル株式会社」の鹿児島工場として、今年5月に白水町に立地しました。業務としては、主にB.E.A.M.S、バイクルーズ様など国内セレクトショップの衣服製造を請け負っています。そのほか、プリント・刺繍・素材開発などの企画提案から服を作る設計図となるパターン作成・裁断・縫製・加工に至るまでの「一貫生産」による製造販売を行っています。弊社には、高い専門性を有するスタッフが常時在籍していることや最新機器の活用により、多様な裁縫技術の提供ができます。特に、今や衣類の生産に欠かすことのできないCAM（自動裁断機）により素早く、正確できれいな裁断ができるほか、多種類のミシンがあることにより、カットソーや肌着など伸縮性のある生地にも多様な縫製技術を施すことが可能です。

今井スタイル株式会社 鹿児島工場
星原 雄一 工場長



30年程前から国内にある縫製工場は安い人件費を求めて海外に移転し、国内の工場は減少し続けています。現在もその一部の人員を外国人技能実習生などが担っている状況です。そのような現状だからこそ、弊社では国産の服づくり、メイドインジャパンにこだわりを持って取り組んでいます。本工場が鹿児島に立地したのは、20年以上前に本社で働き、現在鹿児島で頑張っている元スタッフの熱心な勧誘が縁。その縁で製作した商品もすでに製造・販売しています。このような縁を大事にし、働くことに情熱を注ぎ純粋にモノづくりを楽しめるよう、今後も魂を込めた丁寧なモノづくりに挑戦し続けます。



▲元スタッフがデザインし、鹿児島工場で製造する「桜島MOKMOKティッシュケース」。同商品は、2020かごしまの新特産品コンクール「特産品協会理事長賞」を受賞

ています。東京本社には、50台以上のミシンの所有とソーイングスタッフが常駐しており、鹿児島工場においては約60台のミシンを所有しています。これらのミシンを駆使した縫製技術と専門性あるスタッフが常時在籍していることが、短い納期でのサンプル作成や本生産などを可能にしており、弊社の生産力を支えています。



今井スタイル株式会社 鹿児島工場

- 住所 鹿屋市白水町 280
- 電話 0994-36-8755
- 設立 令和5年 ○代表者 大内 孝幸
- 従業員数 13人(社員)
- 平均年齢 47歳
- 勤務時間 7時間45分
- 採用実績 13人(令和5年度)
- 福利厚生 各種保険(雇用、健康、厚生年金、労災、変動制の通勤手当)



和洋菓子 誠花堂

〒893-0014
鹿屋市寿 5-1-4
☎0994-43-8175
店休日 不定休
営業時間 9:30～19:30



主人の思い出のお菓子屋さん「誠花堂」さんが寿5丁目にある「誠花堂」さん。たくさんある商品の中でも、昭和の時代から続く「たぬき」がお気に入りです。この「たぬき」は、お店の看板商品で、昔から変わらない製法で作られているバタークリームケーキ。市外から訪れるお客様もいらっしやるそうで、私も大好きなお菓子です。ハロウィンバージョンなど、季節に応じて様変わりする愛らしいお菓子を味わってみてはいかがでしょうか。

おすすめスポット

裁断部
かわむら 河村 さゆり さん
(入社1年目)

横山町在住。最近では庭の手入れや花の植栽を楽しむ。近所には、霧島ヶ丘公園や鷹直神社など朝夕に利用できる散歩コースが多く、地元は健康に良い町と語る。



元々縫製業に29年間携わってきました。現在、裁断に係る業務全般を担当しており、生地を伸ばす延反作業や自動裁断機を使用した裁断業務を行っています。生地の状態に合わせて最適な裁断を行う必要がある経験が必要とされる業務です。職場は、少人数で和気あいあいとした雰囲気ですが、まだ操業間もない工場。新しいパターンが届くとうれやうやうやう対応するかなど、細かな事前打ち合わせやミーティングを社員一丸となり行っています。弊社は生産力と技術力を強みとしている会社であるため、今後もしっかりと技術の身に付けたいと思います。

地域の資源を生かした



1億 7,100 万円

地域経済活性化プロジェクト

- かのやばら園のリニューアル整備
- 農業の省力化や農作物の安定した生産・流通の促進
- ユクサおおすみ海の学校の遊歩道整備



健康・福祉の充実による



6億 5,100 万円

すこやか・あんしんプロジェクト

- ひとり親家庭の医療費の一部を助成
- 高校生までの医療費無償化
- 老朽化した道路等の修繕や通学路のグリーンバルト、カラー横断歩道の設置



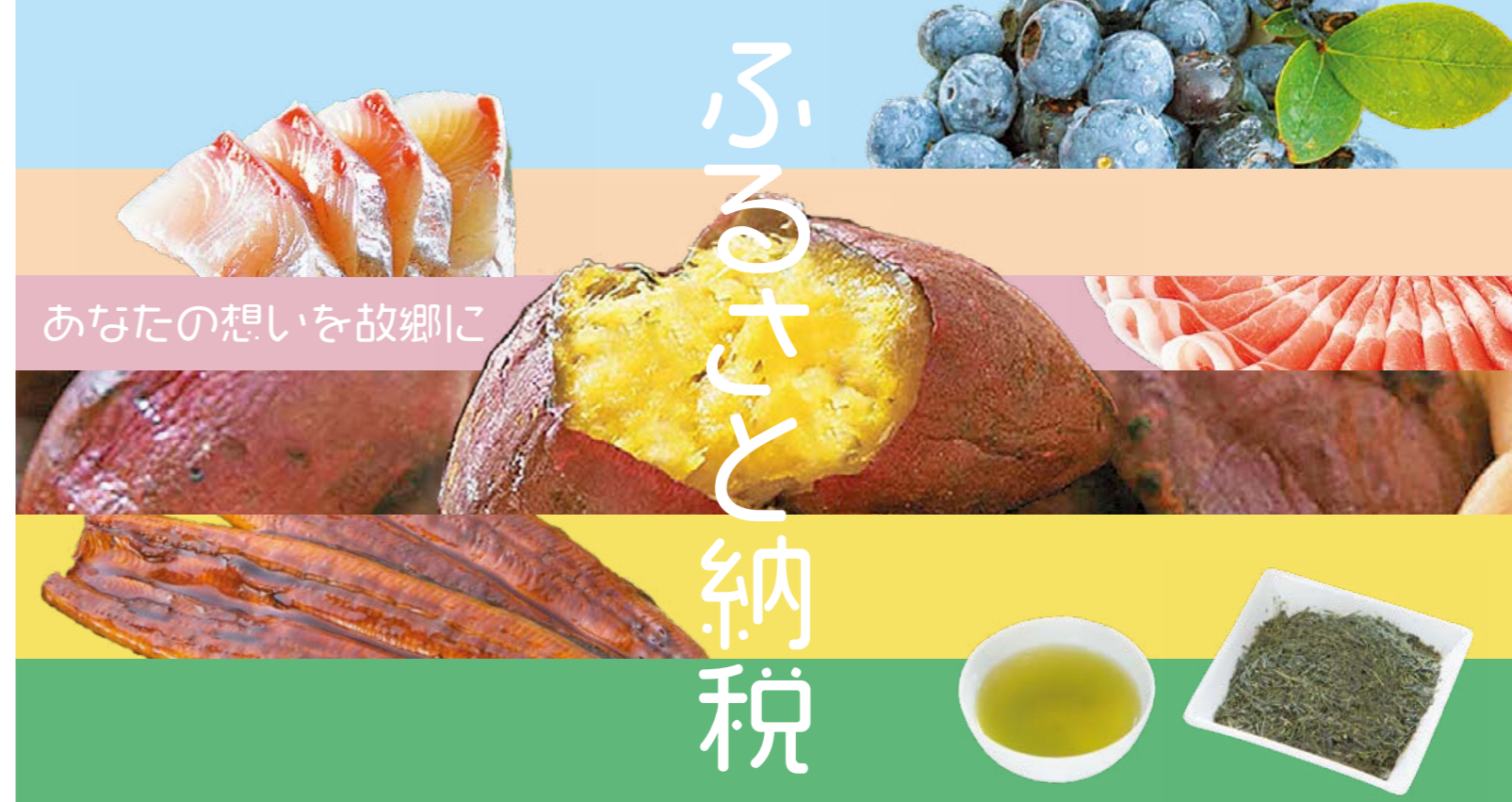
教育・文化・スポーツの振興



3億 8,900 万円

人材育成プロジェクト

- 小・中学校施設の改修等による教育環境の向上
- スポーツ施設の改修や新規整備によるスポーツ環境の向上



あなたの想いを故郷に

ふるさと納税

ふるさと納税は応援したい自治体に寄附ができる制度で、寄附金の使い道を指定した寄附や魅力的な返礼品の受け取りが可能です。今回は、本市のふるさと納税の実績や寄附金の使い道などをご紹介します。 **市ふるさとPR課 ☎0994-31-1121**

ふるさと納税は多くの事業に活用されています!!

ふるさと納税の寄附金は本市が行う様々な事業に活用されています。支援者の想いを形にして、地域を豊かにする本市のふるさと納税にぜひご期待ください。

市財政課 ☎0994-31-1126

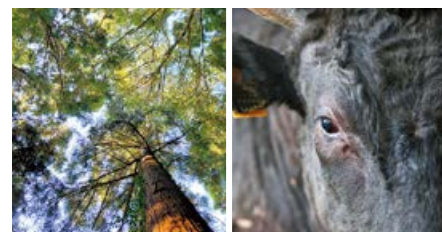
豊かな自然を次代に引き継ぐ



1億 7,700 万円

環境保全プロジェクト

- 間伐・下刈り等の森林施業や、森林監視の実施、災害防止などの森林維持
- びん類の資源リサイクル化
- 畜産における臭気対策資材の普及推進



都市圏等のふるさと出身者との連携を強化する



300 万円

ふるさと会活力推進事業

- ふるさと会に対する支援を行い、都市圏に居住するふるさと出身者との連携強化



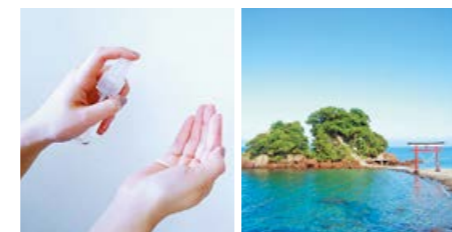
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民及び事業者を支援する



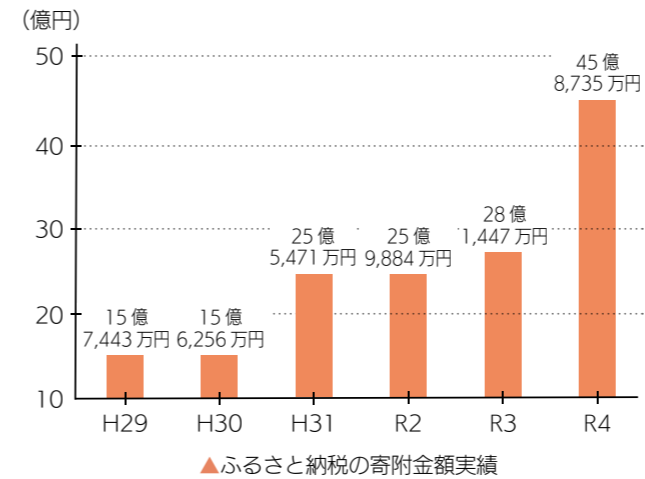
800 万円

がんばろうかのや事業

- 児童福祉施設等が実施する感染症対策を支援
- PCR 検査に要する費用の一部支援
- 市内での修学旅行や観光ツアーを支援



事業者と連携したふるさと納税



令和4年度における本市へのふるさと納税額は45億8,735万円でした。寄附者へのお礼の品としてお渡りする返礼品は、現在103事業者の返礼品取扱事業者と連携し、多種多様な返礼品を出品しています。また、各事業者が返礼品を送る際には、お礼の手紙や、よりおいしく食べるための調理方法が書かれたメモを同梱するなど、寄附者に喜んでもらえる工夫を事業者と連携して行っています。市外にお住まいの知り合いや家族に、魅力ある鹿屋市のふるさと納税をぜひご紹介ください。

使い道に共感しふるさと納税を行う

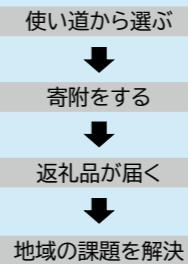


▲新たに誕生した「ウェルカムガーデン」



▲カラーガーデンを一望できる「展望デッキ」

GCFの流れ

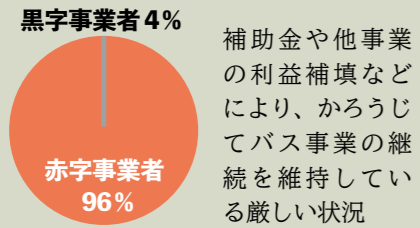


※ GCF は寄附金の使い道が入口となりますが、返礼品から選んでいた通常のふるさと納税と基本構造は同じ

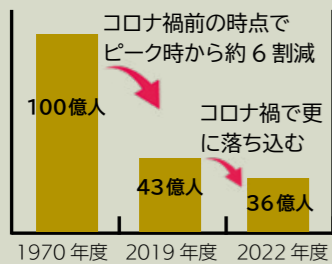
「ガバメントクラウドファンディング (GCF)」とは、自治体が抱える問題解決のためにふるさと納税の寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した人から寄附を募る仕組みです。本市ではかのやばら園をより魅力ある施設とするため、昨年度「かのやばら園リニューアルプロジェクト」として、共感いただいた人の寄附を活用し「ウェルカムガーデン」や「展望デッキ」を設置しました。今年度も同プロジェクトで園内に新たなフォトスポットを整備する予定です。

路線バスの現状

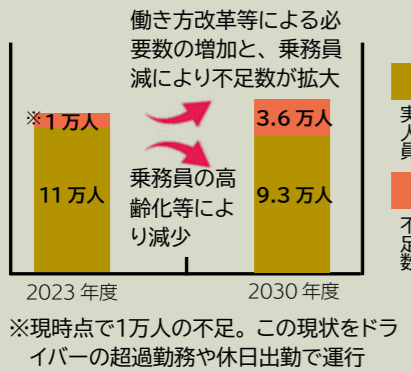
1 全国の路線バス事業者の多くが赤字経営



2 路線バスの利用者数はピーク時に比べて約6割減少



3 全国のバス事業者の8割以上が乗務員不足で、今後も悪化



4 こんなときは、バスを利用してみませんか？

公共交通を守るために私たちができる第一歩は、公共交通の現状と課題を認識すること、そして1回でも多く公共交通を利用することです。長距離移動の際には、空港バスや鹿児島中央駅直行バスなどを利用したり、市街地へ出かける際は「バス」を利用したりするなど、公共交通を利用しましょう。

5 市の公共交通に関する情報はホームページをご覧ください

市ホームページには、路線バスやくるりんバスの路線図、時刻表などのほか、時刻表検索サイトなども掲載していますので、ご利用ください。



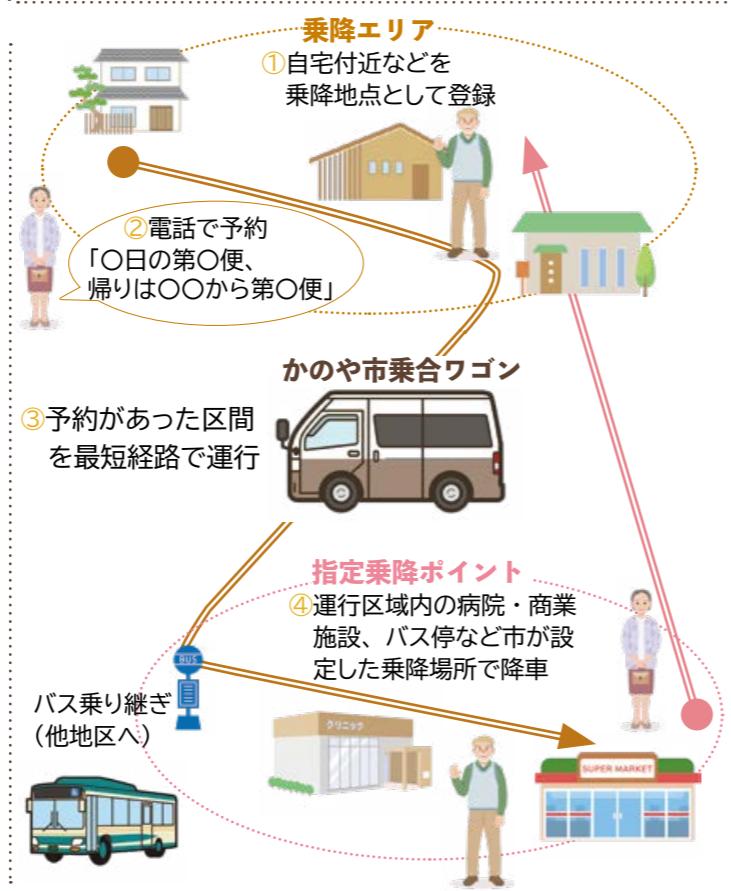
▲市公共交通ホームページ

- 運行日 11月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
- 運行回数 11計7便
- 料金 11利用区間により2000～5000円

Point

花岡・上野地区で「乗合ワゴン」実証運行スタート

乗合ワゴン（区域運行型デマンド交通）イメージ図



Point

12月から吾平・川東地区でも運行開始を予定

- 運行日 11月～木・土曜日（祝日・年末年始を除く）
- 運行回数 11計8便
- 料金 11利用区間により2000～5000円



地域交通を見つめ直す

これまで交通機関は、社会の変化に伴って大きな転換を繰り返してきました。第一の転換期は、明治・大正期の「舟運」から「鉄道」への転換。第二の転換期は昭和後期のモータリゼーションの進展で、全国のローカル鉄道や路面電車などが廃止に追い込まれました。新たな転換期を迎える今、本市では持続可能な地域交通体系を目指し、段階的に見直しを進めます。

市地域活力推進課 ☎ 0994-31-1147

「第三の転換期」を迎える「地域交通」

鉄道の無い本市においては、路線バスが唯一の公共交通機関となっています。周辺市町を含む少子化・人口減少の進行に伴い、路線バスの利用者数は大きく落ち込んでいます。加えてコロナ禍が利用者数の減少に拍車をかけ、本市関係の路線バスの利用者数は4割も減少するなど厳しい状況にあります。

加えて、バス・タクシー事業者の乗務員不足が全国的な問題となっており、これは本県・本市においても例外ではありません。利用者数の減少だけでなく、乗務員不足により地域交通を維持できなくなるという新たな局面を迎えており、地域交通は今まさに大きな「転換期」にあると言えます。

「地域交通を見つめ直す」契機に

これまで事業者の企業努力や自治体の補助などによって維持してきた路線バスも、全てを維持していくことは困難になっています。このような状況を踏まえ、本市では令和4年3月に「鹿屋市地域公

共交通計画」を策定。限られた輸送資源を「広域路線は路線バスで」「それ以外の部分はくるりんバスや乗合ワゴンなどで」といった形で最適に役割分担・再構築することにより、「持続可能な交通ネットワークの実現」を目指す取り組みを進めています。

今年度は、10月から花岡・上野地区、12月から吾平・川東地区において「かのや市乗合ワゴン」（区域運行型デマンド交通）の実証運行を開始するとともに、来年度以降、他地区でも段階的にコミュニティ交通の見直しを進めていくこととしています。

地域交通を「見直す」ことは、市民の皆さんが地域交通を「見つめ直す」契機でもあります。本市に限らず、地方都市の大半で自動車に依存するライフスタイルが確立しています。しかし、地域交通が危機を迎える中、自動車を運転できない子どもたちや、運転免許返納者を含む高齢者などの移動手段を考へることは、「次代の子どもたち」や「自分の将来」を考へることもあります。市民一人ひとりが地域交通を見つめ直し、機会があれば利用してみる、そうした「二歩」を踏み出してみませんか。

まずはここから始めよう！

ごみ削減

4Rの推進

● Refuse (リフーズ)：断る

不要なものは断り、ごみになりそうなものの受け取りはできるだけ拒否しましょう。

● Reduce (リデュース)：減らす

マイバッグを利用したり、包装の少ない商品や長期間使える商品を選んだりするなど、ごみを減らして環境への負担を減らしましょう。

● Reuse (リユース)：再利用

故障したものは修理したり、古着などの不用品はフリーマーケットやバザーを活用したりするなど、繰り返し使えるように再利用しましょう。

● Recycle (リサイクル)：再資源化

生ごみや刈った草などはコンポスト容器などを使用して、たい肥として再利用しましょう。また、市が収集している牛乳パックや空き瓶、古紙などの資源物は正しく分別して、有効に活用しましょう。



4月からプラスチック製品のごみ分別区分が変わりました！



今まで燃やせるごみだったプラスチック製品は、4月からプラスチック類（資源）に分別区分が変更されています。次の区分をよく確認し、よく洗って資源として再利用しましょう。

● 新たなプラスチック製品の分別区分

○ 台所用品 = おぼん、コップ、食品保存容器 等

○ 日用品 = バケツ、ちりとり、ハンガー、CD・DVD・ブルーレイディスク 等

○ 洗面用具 = 風呂いす・洗面器

○ 文房具 = 定規・下敷き・クリアファイル

※その他のプラスチック製品の品目については市ホームページでご確認ください。

● 収集回数 燃やせないごみは月1回、プラスチック類は月3回収収。輝北地区・吾平地区は燃やせないごみ・プラスチック類の回収が月2回

※収集日は「ごみ収集カレンダー」をご確認ください。



近年、「SDGs」という言葉をよく耳にします。これは「持続可能な開発目標」という意味で、環境問題を始めたとして世界のあらゆる問題を解決するために設定されたものです。

私たちが何気なく生活している中でも、あらゆる場面でSDGsは関わっています。例えば、日常のごみ出しの場面。ごみの処理に関しては、各地区の町内会が管

マナーを守って きれいな鹿屋へ

理するごみステーションへ、決まった種類のごみを決まった曜日と時間に指定のごみ袋で出すルールです。

しかし、地区によってはルールを守らないごみ出しが問題となっています。決まった時間にごみを出さない場合、回収までに時間が空くことで悪臭が発生させたり、鳥獣に荒らされまわりの美観が損なわれたりします。暮らしやすい美しい町を維持するためにも、ルールを守ったごみ出しをお願いします。

生ごみの減量のため 「3キリ運動」を実践

燃やせるごみを出す際に、生ごみの水分を切らずにそのまま袋に入れて出したり、分別できるプラスチックごみを一緒に出したりした経験はありませんか。

「市民1人1日当たりの家庭ごみ量」は令和4年度で606gとなっています。市では持続可能な循環型社会の実現を目指し、令和11年度までに市民1人1日当たりの家庭ごみ量を525g以下に減

らすことを目標に設定しています。目標達成のためにはプラスチック類や古紙類の分別の徹底のほか、食材の「食べキリ」・「使いキリ」・「水キリ」の「3キリ運動」の実践によって生ごみの排出量を削減する必要があります。これによりごみ出しの量と頻度を抑え、環境への配慮のほか、ごみの収集・処理費用の削減にもつながります。

次世代の子どもたちへ「ごみの少ない持続可能な社会」を残すために、まずは家庭からごみ削減の取り組みを始めてみましょう。



次世代にきれいな「かのや」を スマートな「ごみ」削減

日常で必ず出る「ごみ」。マナーを守らずにごみを出した場合、街の景観が損なわれたり、悪臭が発生したりして周辺の住民に迷惑を掛け、トラブルになることもあります。今回は、本市を美しく保つための、正しいごみ出しについて取り上げます。

市生活環境課 ☎0994-31-1115



「散乱しているのを見て、 人の役に立ちたいと思った」

新川町のごみステーションには、元気な挨拶とともにごみ袋を受け取り、ステーションに整然と並べる1人の男性がいます。

「ごみが荒れてる様子を見て、ちょっと人の役に立つことをやってみようという気持ちで始めたのがきっかけです。」と笑顔で語る福田孝義さんは朝6時から収集車が来る時間までごみステーションに立ちます。8年前前から現在まで、清掃と管理を欠かしません。

「初めて利用する人にはカレンダーを渡して、ごみの出し方を教えています。ルールを守ってくれば、それでいいですから。ごみを気持ちよく出してもらえるように、体が丈夫なうちは頑張ろうと思っています。」

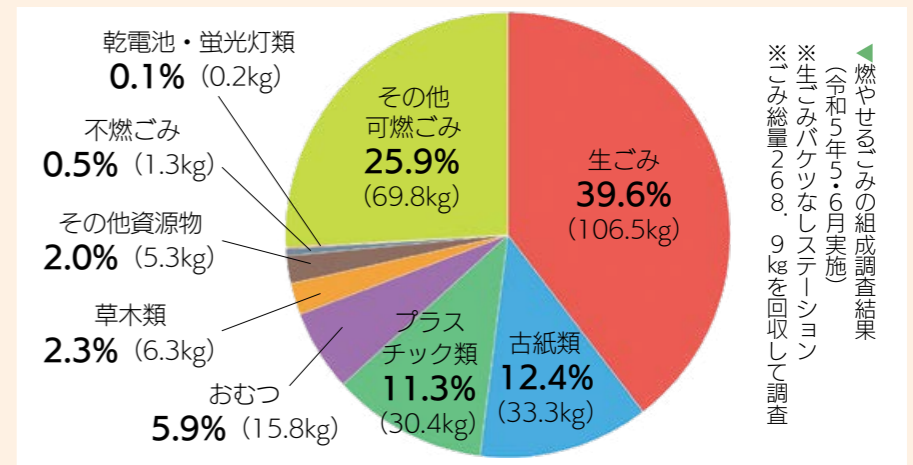


福田 孝義 さん(新川町)

現在73歳で、家具関係の仕事をしていた。趣味は釣りや畑仕事。孫が6人いて、孫の部活動の試合観戦が何よりも楽しみ。ごみを出す人と立ち話をするなど、人との会話が好きと語る。

令和5年度ごみ組成調査結果

組成調査とは、ごみステーションに排出される可燃ごみの内訳を調査する取り組みです。調査の結果、水分を含む生ごみの重量は約4割。燃焼する際のコストを抑えるという意味でも、生ごみの削減に重点的に取り組む必要があります。また、古紙類やプラスチック類の割合が高く、資源物としての認識が薄い傾向があることが分かっています。



「児童虐待かも」と思ったら お電話ください

周囲で虐待が疑われる場合は、匿名でも相談できますので次の連絡先まですぐにご連絡ください。

対象となる子どもの住所・氏名・虐待の内容など、分かる範囲での情報提供が必要ですが、虐待の事実がなくても、連絡者が責任を問われることはありません。

●**児童虐待の種類** 殴る、蹴る、暴言、きょうだい間差別、食事を与えない、性的虐待 など

●**連絡先**

○市子育て支援課＝☎0994-35-1061

○大隅児童相談所＝☎0994-43-7011

○児童相談所虐待対応ダイヤル＝☎189 (いちはやく)

☎市子育て支援課 ☎0994-35-1061

都市計画変更の 説明会を実施します

市では、都市計画道路文化線の都市計画変更に伴う説明会を開催します。

●**日時** 11月14日(火) 18:30～

●**場所** 市中央公民館

●**都市計画の種類及び名称**

○**種類**＝鹿屋都市計画道路

○**名称**＝3・5・11号文化線

○**都市計画を変更する土地の区域**＝西原1丁目、上谷町、北田町の一部

☎市都市政策課 ☎0994-31-1130

令和6～8年度物品及び業務委託等入札(見積)参加資格申請

市が調達する物品及び業務委託等の入札・見積りに参加するための資格申請(今回は3年に1回の更新申請)

●**申請** 申請要領を確認のうえ、12月1日(金)～令和6年1月12日(金)に申請書等を提出(消印有効)
※申請要領・申請書等は市契約検査室、市ホームページに有り

※市ホームページから電子申請が可能



▲市ホームページ

☎市契約検査室 ☎0994-31-1178
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

令和6年度海上自衛隊 鹿屋航空基地モニター

海上自衛隊鹿屋航空基地の活動や行事を見学・体験し、意見や要望の提案・提供を行うモニター

●**期間** 令和6年4月1日(月)～令和8年3月31日(火)

●**対象者** 基地周辺市町村に在住する20歳以上の人

●**定員** 5人 ※応募者多数の場合は選考

●**活動内容** 体験搭乗、体験喫食、施設見学、各種訓練展示、各種行事等への参加

●**応募** 12月15日(金)までに連絡又は氏名・年齢・住所・職業・連絡先を記入した用紙(任意様式)を提出

☎海上自衛隊鹿屋航空基地第1航空群司令部広報室
☎0994-43-3111(内線2235) FAX0994-42-2636
〒893-8510 鹿屋市西原3丁目11-2

女性に対する暴力を なくしましょう



11月12日(日)～25日(土)は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。期間中は市役所1階市民ホールや総合支所にパープルリボンツリーを設置します。

配偶者やパートナー等からの暴力(DV)、性犯罪、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は被害者の人権を著しく侵害するもので、決して許されません。女性に対する暴力を許さない社会の実現に向けてみんなで取り組みましょう。



☎市男女共同参画推進室 ☎0994-31-1114

森林経営管理制度意向調査の 説明会を実施します

市では管理されていない人工林(スギ・ヒノキ)を所有している人に意向調査を実施し、適正な森林管理が行えるよう林業事業者への斡旋^{あつせん}などを行っています。令和5年度は次の対象地区の意向調査を行うため、事前説明会を実施します。対象となる人工林をお持ちの人や本制度に関心のある人などは、ぜひ説明会にご参加ください。

●**日時等**

期日	時間	場所	対象地区
11/16(木)	18:00～	高尾地区公民館	輝北町諏訪原
11/17(金)	19:00	串良ふれあいセンター	串良町有里

※対象となる人工林の所有者には事前案内を送付

☎市林務水産課 ☎0994-31-1173

全国一斉「女性の人権ホットライン」 強化週間を実施します

11月15日(水)～21日(火)は女性をめぐる様々な人権問題の解決を図る「女性の人権ホットライン」強化週間です。相談には法務局職員又は人権擁護委員が応じ秘密は厳守されますので、お気軽にお問い合わせください。

●**実施期間等** 11月15日(水)～21日(火)

○平日＝8:30～19:00

○土・日曜日・祝日＝10:00～17:00

●**「女性の人権ホットライン」ダイヤル**

☎0570-070-810(全国共通)

※IP電話からは接続不可

☎鹿屋島地方務局人権擁護課 ☎099-259-0684

重大な犯罪である不法投棄を してはいけません

市や県では11月を「不法投棄防止強化月間」として、不法投棄防止の啓発活動やパトロール等を強化します。不法投棄された物は投棄者が判明しない場合、土地の所有者が処分しなければならないため、捨てられないように予防対策を徹底しましょう。

●**主な予防対策**

○こまめに草刈りを行い、見通しを良くする。

○敷地の入口に柵や鍵を設けるなど車両の進入を防ぐ。

○定期的な見回りを行い、土地の状況を把握する。



☎市生活環境課 ☎0994-31-1115

11月15日(水)11時～ Jアラート試験放送

市では、重大な緊急情報を市民に即時に伝えるため、Jアラート(全国瞬時警報システム)を整備しています。システムが正常に作動するかを確認するため、次の内容で試験放送を行う予定です。試験放送の際は、戸別受信機などの電源を切っていても自動的に作動し、最大音量で放送されます。

●**日時** 11月15日(水) 11:00頃

●**内容** 「(チャイム)これはJアラートのテストです。これはJアラートのテストです。これはJアラートのテストです。(チャイム)」

☎市安全安心課 ☎0994-31-1124



11月 イベント情報



～11月26日(日)

かのやばら祭り2023秋 (かのやばら園)

11月3日(金・祝) 第51回串良町文化祭 (串良公民館)

11月4日(土) 第45回美里あいら文化祭 (吾平振興会館)

PTA フェスティバルinかのや (霧島ヶ丘公園)

11月4日(土)・5日(日) 第54回鹿屋市文化祭 (市文化会館)

11月5日(日) かのやわくわくキッズまつり (霧島ヶ丘公園)

星のふるさと輝北まつり2023 (輝北運動場)

11月12日(日) 第43回美里あいら農業祭 (吾平振興会館)

11月14日(火) 大隅地区専門高校フェスタ (鹿屋女子高等学校)

11月18日(土) 鹿屋市校区対抗駅伝大会 (串良平和公園)

令和5年度鹿屋市戦没者追悼式 (市体育館)

11月23日(木・祝) 第45回鹿屋市農業まつり (霧島ヶ丘公園)

第45回くしら黒土祭り (串良平和公園)

11月25日(土)・26日(日) 伝売日本市@鹿児島 (コクサおおすみ海の学校)

11月26日(日) かのや環境フェスタ2023 (リナシティかのや)

吾平山上陵の四季を楽しむお茶会 (吾平山陵公園)

大隅のイベント

11月3日(金・祝) 弥五郎どん祭り (岩川八幡神社)

11月12日(日) 第32回大隅の國やっく松山藩「秋の陣まつり」 (松山城山総合公園)

11月18日(土)～12月3日(日) たるみず千本イチョウ祭り (垂水千本イチョウ)

でんばい 伝売日本市@鹿児島

日本各地の地場産業の企業が集結し、手仕事の魅力に触れることができるイベント。「食と暮らしのマルクト」とコラボした食のブースや、新鮮野菜・とれたての魚介を販売する軽トラ市も同時開催。

- 日時 11月25日(土)・26日(日) 10:00～16:00 ※26日は15:00まで
- 場所 コクサおおすみ海の学校(天神町)
- 駐車場 野里運動公園駐車場(シャトルバス随時運行)
- 入場料 300円 ※高校生以下無料



☎株式会社大隅家守舎 ☎0994-40-0571

令和5年度鹿屋市戦没者追悼式

国難に殉じた御霊を慰め、恒久平和の実現を祈念する式典

- 日時 11月18日(土) 10:00～11:00
- 場所 市体育館
- ※9:00から鹿屋護国神社で遺族会による秋季大祭を実施
- ※遺族に限らず、一般の人でも参列可



☎市福祉政策課 ☎0994-31-1113

境界トラブル休日無料相談所を開設します

土地の境界に関するトラブルを土地家屋調査士・弁護士・法務局職員に相談できる相談会を実施します。

- 日時 11月26日(日) 10:00～15:00
- 場所 鹿児島地方方法務局鹿屋支局(鹿屋合同庁舎内)
- 申込 11月24日(金)までに鹿児島県土地家屋調査士会事務局に連絡
- ※相談の参考資料がある場合は、当日お持ちください。



☎鹿児島県土地家屋調査士会事務局 ☎099-214-2958

火災に十分注意して 防火対策に努めましょう

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」を統一標語に、11月9日(木)～15日(水)は「秋季全国火災予防運動」が実施されます。空気が乾燥し、火気を使う機会が増えてくるこれからの季節、火災には十分注意をしましょう。また、住宅用火災警報器の点検を行うなど防火対策をもう一度見直しましょう。



☎市安全安心課 ☎0994-31-1124

かのや環境フェスタ2023 未来のために今すぐはじめよう

地球温暖化や再生可能エネルギー、カーボンニュートラルなどをわかりやすく学び体験できるイベント

- 日時 11月26日(日) 10:00～16:00
- 場所 リナシティかのや
- 内容

- 電気自動車モデルカーづくり
- リサイクル品出張オークション
- マイタンブラーづくり
- 電気自動車、水素燃料電池自動車の屋外展示 など
- ※事前申込が必要なイベント有り



☎市生活環境課 ☎0994-31-1115

第45回鹿屋市農業まつり～全国に響け！和牛もうなぎも鹿屋の魅力!!～

- 日時 11月23日(木・祝) 9:00～15:30
- 場所 霧島ヶ丘公園自由広場
- 内容

- 鹿児島黒牛販売会 ○大隅うなぎ販売会
- おもフェス(さつまいもスイーツ・加工品販売等)
- 木材まつり(模擬上棟式、木材一本釣り等)
- 展示即売会(軽トラ市等)
- タレントの芋洗坂係長さん、英明さんらによる特別ステージ
- ※その他当日参加可能なイベント有り



☎鹿屋市農業まつり実行委員会事務局(市農政課内) ☎0994-31-1117

令和5年度 鹿屋市人権問題講演会

- 日時 12月2日(土) 10:00～12:00
- 場所 市文化会館 ●対象者 市内在住の人
- 講師 高岡 里衣 氏(元ヤングケアラー)
- 演題 ヤングケアラーが抱える葛藤～「ありのまま」に寄り添うために～
- 定員 700人 ※先着順
- 受講料 無料
- 応募 11月24日(金)までに連絡又は専用フォームから応募
- ※未就学児(満2歳から6歳)の託児を希望する人は11月22日(水)までに要予約

☎市生涯学習課 ☎0994-31-1138

「かのや市電子図書館」の愛称が決定しました

令和4年10月1日から運用開始した「かのや市電子図書館」が1周年を迎えたことを記念して愛称を募集。47件の応募があり、その中から愛称が決定しました。

- 愛称 デジ□としよ KANOYA
- 命名者 小園 飛鳥 さん(鹿屋女子高校3年)



デジ□としよ KANOYA

☎市生涯学習課 ☎0994-31-1138

大隅地区専門高校フェスタ

- 日時 11月14日(火) 9:30～16:00
- 場所 鹿屋女子高等学校 ●対象者 小・中学生等
- 内容 専門学科展示、企業ブース、物品販売 など

☎鹿屋女子高等学校 ☎0994-43-2584

吾平山上陵の四季を楽しむお茶会 ～紅葉の中でお茶しませんか～

- 日時 11月26日(日) 10:00～15:00
- 場所 吾平山陵公園 ※雨天中止
- 内容 抹茶とお菓子の提供(100円) ※先着300人

☎美里吾平コミュニティ協議会 ☎0994-58-6566

第45回くしら黒土祭り

- 日時 11月23日(木・祝) 9:00～14:30
- 場所 串良平和公園催物広場
- 内容

- 農畜林産物の直売
- 農産物獲得クイズ
- 卵のつかみ取り
- ちびっ子ステージショー
- 大抽選会 など



☎くしら黒土祭り実行委員会(JA鹿児島きもつき串良支所内) ☎0994-63-3319

第43回美里あいら農業祭

- 日時 11月12日(日) 9:00～14:30
- 場所 コミュニティセンター吾平振興会館
- 式典

- 産業経済功労者表彰 ○あいら一番認定証交付
- イベント
- 農業祭お楽しみ抽選会 ○吾平町農産物PR抽選会
- 卵のつかみ取り ○重量当てクイズ
- 各種即売・展示コーナー
- 農業祭大特価牛肉販売コーナー
- 農産物の即売コーナー
- 畑かん推進展示コーナー など



☎美里あいら農業祭実行委員会 ☎0994-58-7257

ファミサポの利用会員登録が 動画視聴できるようになります

11月からファミリー・サポート・センター(通称:ファミサポ)の利用会員登録が、市ホームページ掲載の動画視聴でも可能になります。

変更後の利用会員登録方法	変更前の利用会員登録方法
①講習会の受講又は概要等に関する動画の視聴	①講習会の受講
②入会申し込み	②入会申し込み

- ファミサポ 子どもの送迎や預かりなど、育児の援助を受けたい人(利用会員)と、行いたい人(サポート会員)が会員となり、会員同士で支え合う組織
- ※サポート会員の登録はこれまでどおり講習会の受講が必要

☎市子育て支援課 ☎0994-31-1134



【左】軽量鉄骨を組み上げる練習。左官の先輩から指導を受けながら、工程の精度を高めていく
 【右】土間コンクリートや基礎の補修施工では、きれいに塗れているか、見る角度を変えて何度も確認しながら施工を行う



左官技能職

しろい さくや さん
白井 朔弥

私は、鹿屋工業高校の建築科で建築の基礎について学びました。3年生の頃、当時の体育の先生から知り合いの左官職人の働きぶりについて話を聞き、「左官」に対しての憧れを抱くようになりました。卒業後は、若手職人の育成に力を入れている有限会社田畑工業（大崎町）に就職。「すぐに塗れるようになるだろう」と簡単に考えていましたが、左官は複数人での流れ作業も多く、右手で塗れるようになる必要があったため、左利

きの私はまずそこで苦戦しました。しかし、先輩の指導を受けながら様々な現場を経験し、繰り返し塗り練習を重ねると、就職2年目には作業に慣れることができました。4年目となった現在では、伝統建築、近代建築、店舗・住宅等で様々な仕上げに携われるようになり、現場管理や指示出し等を行う職長も任せられるようになってきました。

また、今年の6月に左官職種の技能検定2級を受験。そこで優秀な成績を収めることができたため、11月に愛知県で行われる「第61回技能五輪全国大会」の参加選手として県代表に選ばれました。

左官の技能五輪大会では、塗り壁や石膏の施工を完成させるまでの、正確さと技術の高さが審査されます。本番では時間との戦いで、作業の正確さに加え作業スピードも求められるため、本番の約1か月前から一つひとつの工程を確認しながら、集中して練習しています。特に石膏で造形する「置き引き」という工程を重点的に練習中です。

職人は学ぶことが多く一人前になるまでが難しい世界ですが、本気で職人になりたいという気持ちで仕事に食らいついて努力すれば、仲間とともに現場を作り上げていく喜びと達成感を感じることが出来る仕事です。将来は、技術の高い左官技能士になれるように、まずは目の前の技能五輪に向けて全力で取り組みます。

information

鹿屋市出身の22歳。妻と子ども2人の4人家族で、笠之原町で暮らしている。子育て中で、長男がイヤイヤ期で大変と語る。趣味はバイクと釣りで、愛車は知り合いから購入した「カワサキ・Dトラッカー」。

誰でも持っている「別の輝く顔」にフォーカス



after

多いのですが、私は相手の懐に入り込み、右フックと左ボディーを狙うインファイトでの戦い方を得意としています。パンチをしっかりと相手にミートさせる、空手での経験がボクシングでも生かされていると思います。



10月には「燃ゆる感動がごしま国体」ボクシング少年男子の部でミドル級に出場。準々決勝で敗退し、5位という結果にはなりませんが、良い経験になりました。目標は秋の県新人戦で優勝すること。まずは3ラウンドを全力で戦える体をつくるために、毎日の練習をハードにして頑張りたいと思います。

放課後は
別の顔

鹿屋工業高校
 よしだ ひびき
吉田 響さん(2年生)



鹿屋工業高校ボクシング部の副キャプテンで、志布志市出身。寮生活の中で、自分で身の回りの整理整頓をすることの大事さを勉強中。数学が得意科目で、釣りが好き。



school

空 手を小学3年生から中学3年生まで習っていて、組手が好きだったこともあり高校に進学する際にはボクシング部に入部しました。

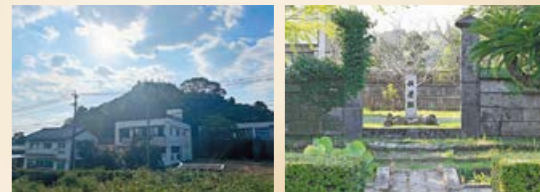
ミドル級はリーチの長い選手が

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!

タイムトラベル
 ~温故知新~

19話

鶴亀城本丸と地頭仮屋跡



現在の串良総合支所周辺は「地頭仮屋跡」、そしてその北側の小高い台地から串良小学校の敷地部分は「鶴亀城本丸跡」と呼ばれています。

応永末期(15世紀)から戦国期まで、約80年間にわたって串良を支配してきたのは、島津氏の重臣として大きな役目を担ってきた「平田氏」でした。城は、平田氏の初代重宗の晩年、あるいは2代氏宗のころに大幅に築城・修復され、3代兼宗の頃までに徐々に拡張。最終的には本丸から南西側に広がる全部で7つの城郭と、巨大な堀を持った難攻不落の巨城となりました。16世紀末になると、島津氏は



▲「サイレン山」とも呼ばれた鶴亀城本丸跡。昭和から平成まで使用されていたサイレンと棟の跡が残る。

※現在は立ち入り禁止

正門と石垣は19世紀の構造物と考えられていて、周辺のソテツもその当時のもの。当時の支配の大きさと、現代までの時代の流れを感じることでできる城跡と言えるでしょう。

大量に抱えた武士を山城の周辺に住まわせ、薩摩藩内に武家屋敷群「麓」を110か所以上形成。麓には、地域の行政を担当する地頭が執務を行う「地頭仮屋」が設置され、その頃から串良の地頭仮屋跡付近にも城館が設置されていました。

廃藩置県後、地頭仮屋は小学校(旧串良小学校)に転用され、その敷地の建物は大中期まで旧土族青年の研修学舎として使用されていました。敷地があまりに巨大だったために、小学校や住宅地が次第に広がるにつれ城郭は失われ、県道73号線の開通で地頭仮屋跡はほぼ消失。現在は正門とその石垣が残されています。

大量に抱えた武士を山城の周辺に住まわせ、薩摩藩内に武家屋敷群「麓」を110か所以上形成。麓には、地域の行政を担当する地頭が執務を行う「地頭仮屋」が設置され、その頃から串良の地頭仮屋跡付近にも城館が設置されていました。

読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

毎

週金曜日に、鹿屋市体育館を
利用しているチームです。チー
ムのメンバーは高齢者が多く、熱中
症を懸念して、有料の冷房をお願い
してプレイしていました。気付いて
くれたバドミントンの若者が、冷房
代を折半でと言ってくれました。
私はとても嬉しく、3分の1の料金を
いただきました。涼しい中、楽し
く運動できた夜のひとときでした。
(インディアアカちゃんさん・女性)

血行や新陳代謝の促進による体の
健康はもちろん、ストレスの減少や
生活の充実感・学力の向上など、ス
ポーツには様々な効果が期待できま
す。インディアアカちゃんさんが受け
た親切は、スポーツで培ったものか
もしれません。次の方に親切のバト
ンタッチをして、スポーツを介した
親切の輪を作ってはどうでしょう。
世界中の人々がスポーツに親しむこ
とで、優しさに満ちた世界になるこ
とを願ってやみません。

鹿

児島で行われる国体は、昭和
47年の第27回太陽国体以来で
す。日々練習に頑張っている選手の
皆さん、また運営に関わる全ての
人の苦勞が花開くように応援してい
ます。たくさんの方々が鹿屋を訪れ
ると思います。その方々がまた鹿屋
に來たいと思うようになればグッド
!!(K・Iさん・女性)

「燃ゆる感動がこしま国体」は10月
7日〜17日、かごしま大会は10月28
日〜30日の日程で、デモンストレー
ションスポーツを含めると全96競技
が実施されました。スローガンであ
る「熱い鼓動風は南から」とおり、
皆さんの声援を受けた選手の皆さん
が躍進し、多くの感動がこの鹿児島
の地で生まれ、全国に広がりました。
改めてスポーツの持つ力は偉大であ
ると感じる事ができた素晴らしい
国体・大会となりました。これも多
くの方のサポートが実を結んだ結果
であり、感謝しております。



かのやばら祭りが毎年春と秋に開
催されるように、バラは一年の中で
春と秋に最も美しく開花します。バ
ラは多くの花と同様に、春に全ての
品種が一斉に咲き誇り豪華絢爛の装
いとなります。これは、枝を切る
剪定を行った日から毎日の平均気温
を足していき、約1,000℃を超
えたときに開花すると言われていて
るためです。かのやばら園では、2月
中旬から品種やエリアなどに応じて
剪定を行い、春のばら祭りに満開と
なるよう調整しています。

一方で秋に咲くバラは、9月の剪
定後に秋に向かって気温が下がるこ
とで開花までに時間がかかります。
そのため、一日一日ゆっくりと時間
をかけて栄養を蓄えていく秋バラは
一年の中で最も濃縮された深みのあ
る色で開花します。このように秋の
バラは、春とは違うあでやかなバラ
へと変貌しますが、バラのトンネル

バラは肥料食い

バラは「肥料食い」とも呼ばれるほど、他
の植物に比べて肥料を必要とする花です。
かのやばら園では、1年をかけて150〜200
㎡の完熟たい肥を生産。1本の株元に深
さと直径が30cm以上の穴を掘ってたい肥
などを与えます。



に代表される「つる性バラ」など一季
咲きのバラは開花しません。このよ
うな理由から、秋バラは咲く花の数
が少なく景色として寂しく感じてし
まうかもしれませんが、1輪1輪が
しっかりと美しい花を咲かせます。
今月28日からは「かのやばら祭り
2023秋」を開催中。色や形、香
りなど季節による変化はバラの醍醐
味。かのやばら園を訪れ、美しい花
に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

開花の特徴

	春バラ	秋バラ
花数	大変多い	春の1/3程度
色付き	良い	大変良い
大きさ	大輪	春より小さい
花持ち	1週間程度	2週間程度
香り	秋より弱い	強い
種類	全ての種類	四季咲き

ば

か踊り、とてもなつかしい響
きに思わず笑顔になりました。
た。その当時は、楽しく見物したも
のです。「ばか」と言葉的にはよくな
いものかもしれませんが、確かに地
域に息づいていて、夏の風物詩の一
コマを飾ったことに間違いはありま
せん。今年も台風や大規模な水害も
日本全土で拡大していますが、祈る
こと、願うことで心穏やかに生活し
ていきたいものです。(ユメルメル
さん・女性)

9月号のタイムトラベルに掲載し
た「かのやハンヤ踊り」「ばか踊り」
の名称は、昭和38年から平成5年ま
で30年という長い間使われていたた
め、ハンヤ踊りよりもばか踊りの方
に親しみを感じる人も多いかもしれ
ません。名称の由来である豊作を感
謝する祭り「ばか豊穰」は、直訳す
ると「尋常じやないくらいに豊穰を
祈念し祝う祭り」です。今ではあま
り使うのが好ましくないと考えられ
る「ばか」という言葉ですが、ここ
での意味は、若者風という「超」
となります。「ばか踊り」「超踊り」。
すごく楽しそうな雰囲気は伝わり、
とてもいい名称だったのかもしれま
せん。これからは「かのやハンヤ踊
り」が「ばか踊り」を超える歴史と親
しみを持つように市民の皆さんで大
切に育てていきたいですね。

朝

ようになりまし。夕方も暗
くなるのが早くなりました。鹿屋に
トンネルが3か所ありますが、無灯
火の車が多く、ヒヤツとしたことが
あります。車の運転をされる皆様、
自分の家族を含め、事故に遭わないよ
う、遭わせないよう安全運転お願い
します。(K・Nさん・女性)

一般道のトンネル内では、50m先
が視認できる状況であれば必ずしも
ヘッドライトの点灯は必要ないそう
ですが、やはりトンネル内は薄暗く、
たとえ自分が見えても相手に知らせ
ることも必要です。「おもいやりラ
イト運動」という、見るだけではな
く、見られるための運動や3ライト
運動という取り組みもあります。「夕
暮れ時は早め・夜間は上向きライ
点灯」を実践し、乗る人にも乗らな
い人にも優しい社会にしていきたい
ですね。

フォトネタ



南町のコスモス

10月下旬頃から、南小学校近くの水田
で色とりどりのコスモスが見られます。
これは収穫後の水田を活用したもので、
その様子は秋の訪れを感じさせます。

皆さんからの お便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほ
しい話題のほか、市へのご意見、
地域のイベントや写真など多くの
情報をお寄せください。

お便りの中から、抽せんで特産
品等をプレゼントします。たくさん
のご応募お待ちしております！
※掲載時に原稿の一部を手直しす
る場合もあります。

〒893-8501
鹿屋市共栄町 20-1
政策推進課
「読者のひろば」係
☎ 0994-31-1123

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA 「読者のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男・女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要



プレミアム商品券取扱店

小学生・中学生制服の
採寸特価セール実施中!!
お早めにご来店ください。

市内各小・中学校標準服取扱店
学生服・セーラー服の
いけのうえ

有池之上百貨店 鹿屋市向江町8-3 ☎42-2191 ☎0120-80-7777

家族葬は花岡

— 事前相談お越しください —
広告価格で葬儀代足りの?
実は足りません。
他に費用がかかります。
だからこそ**事前相談・会員制度の活用**をお勧めします。

たびだち会 (お得な会員)
入会 **5,000円**
葬儀プランから
5万円引き
(例:22万円プランを17万円プランより) ※価格は税込表示

ご相談・お問い合わせ **花岡葬祭・花岡会館**

鹿屋市古里町533 (花岡学園前) HP:hanaokasousai.com
電話 0994-31-8444

喪中はがき承ります

ご注文はお早めに
※喪中はがきは12月上旬までに届かせることをお勧め致します。
※文章のみの印刷も可能です。お気軽にご相談ください。

ヒューマン印刷に徹する
株式会社新生社印刷
鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994(43)2238(代)
URL https://www.shinsei-p.co.jp
E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

絆をつなぐ、新年のご挨拶に。
年賀状印刷承ります

年賀状は、**年末(2023年12月19日頃)**まで受け付けております。お気軽にお問い合わせください。
★お年玉付年賀はがきは当社でもご用意できます★
★サンプル以外のデザインも多数取り揃えております★

ヒューマン印刷に徹する
株式会社新生社印刷
鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994(43)2238(代)
URL https://www.shinsei-p.co.jp
E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れてても、**高く買い取る**

見積り無料
どこでも受け付けます!

TEL **0986-77-9092**
古物商許可 第951040015111号

農機具高価買取専門店
Avanti
〒899-8608 曾於市末吉町南之郷
携帯: 080-3375-9750
FAX: 0986-77-9092
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

新生社印刷は、ISO27001 認証を取得しています。

私たちはお客様の大切な情報をお預かりする責任と情報資産の保護義務の観点から、情報セキュリティマネジメントに取り組んでおります。

ISO27001 認証取得
鹿屋・鹿児島・宮崎・ここまる 認定 情報セキュリティマネジメントシステム

ヒューマン印刷に徹する
株式会社新生社印刷
鹿児島県鹿屋市礼元1-22-34
TEL 0994(43)2238(代)
URL https://www.shinsei-p.co.jp
E-MAIL kan@shinsei-p.co.jp

株式会社 **池田大仏堂** は鹿屋と共に、創業120年 /

家族葬 15.8万円 (税込173,800円より)

創業 **20** 有余年
供養実績 **10,000** 件以上
完全 **個別火葬** 対応

池田葬祭 **0120-269-556**
365日・24時間受付

夢眠 **0994-45-3400**
365日・24時間電話受付

広告のひろば
毎月約 40,000 部を発行する **広報かのや** に広告を掲載しませんか!!

株新生社印刷
☎ 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市政政策推進課にお問い合わせください。



病 気の子どもの一時預かりとして「病児保育」をご利用ください

子どもが病気になる、仕事等で家庭での保育ができないときは、一時的に子どもを預けられる病児保育をご利用ください。(まつだこどもクリニック内「森のくまさん家」で実施)

問 子育て支援課 ☎ 0994-31-1134

- 利用時間 平日 8:00 ~ 17:50
土曜 8:00 ~ 11:50
- ※日曜日・祝日・クリニック休診日は休み
- 対象者 市内に住所を有する生後6か月~小学校6年生の子ども
- ※利用には市に事前登録が必要



11 月の休日救急当番医・歯科休日急患在宅医

鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00	
月日	医療機関	住所	☎(0994)
10月29日	㊦ フクダ医院	寿3丁目	43-4191
	㊧ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊨ 田村脳神経外科クリニック	川西町	41-7100
11月 3日	㊩ みやぞのクリニック	田崎町	40-4600
	㊪ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊫ 小林クリニック	上谷町	41-0700
5日	㊬ おばま医院	寿2丁目	42-5235
	㊭ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507
	㊮ せぐち整形外科	北田町	40-9200
12日	㊯ 鹿屋ハートセンター	札元2丁目	41-8100
	㊰ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822
	㊱ 徳田脳神経外科病院	打馬1丁目	44-1119
19日	㊲ 中塩医院	西原1丁目	43-2489
	㊳ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248
	㊴ たんぼぼクリニック	川西町	42-6778
23日	㊵ 末次内科循環器科	新生町	43-2331
	㊶ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊷ 検見崎クリニック	西原1丁目	43-2991
26日	㊸ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
	㊹ えとう小児科	札元2丁目	40-3700
	㊺ 恒心会おぐら病院	笠之原町	44-7171
12月 3日	㊻ 森田胃腸科内科医院	郷之原町	40-2822
	㊼ こだま小児科	笠之原町	41-5111
	㊽ 村上整形外科医院	今坂町	41-2511

※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ受診してください。

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00	
月日	医療機関	住所	☎(0994)
10月29日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025
11月 5日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181
	花田整形外科・リウマチ科医院	串良町有里	63-1379
12日	吉川医院	肝付町前田	65-2022
26日	黎明脳神経外科医院	串良町上小原	63-7878
12月 3日	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00	
月日	医療機関	住所	☎(0994)
10月29日	四季デンタルクリニック	寿4丁目	44-1500
11月 3日	中原歯科医院	西原1丁目	43-0088
	はまち歯科・小児歯科クリニック	札元2丁目	43-8461
12日	はらぞの歯科	下堀町	40-4118
19日	ひらおか歯科	新川町	41-3060
23日	ひらたデンタルクリニック	札元1丁目	45-4929
26日	水口歯科医院	寿2丁目	43-4635
12月 3日	さかもと歯科クリニック	寿8丁目	44-2003

大隅肝属地区消防組合テレホンサービス
☎ 0994-43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

編集後記

鳥 といえば、宮崎駿の「君たちはどう生きるか」を観ました。自身の欲と悪意を乗り越え、正しく昇華していくこと。そんな教訓を学んだ気がします。(堂込)

獣 疫の被害が全国的に発生しており、ニュースでよく見かけます。他人事ではなく鹿屋でも発生のおそれがあるので、何事もないことを祈るばかりです。(牧野)

被 写体を必死に追いかけた国体では、市内外7競技を取材しました。会場ごとの雰囲気やおもてなし、何より地域の地元愛を感じた国体でした。(久富木)

害 意のあるなしに関わらず、農地を脅かす野生鳥獣。山に入り込んでの取材が多かったのですが「鹿屋に熊がいなくてよかった」と思いました。(下曾山)

お便り&メッセージ

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽せん・賞品(賞品引換券)の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。



# プレゼント

This Month's Gift

## 「福むすび10kg」(5名様)



米作りから精米・販売まで手掛ける「ライスセンターふくと」(吾平町下名)さんは、育苗から収穫まで自社で一貫して育てた、品質の高い米を生産し続けています。今回は、米作りへの愛情と品質にこだわった吾平産イクヒカリ「福むすび10kg」を5名様にプレゼントします！

### クイズ

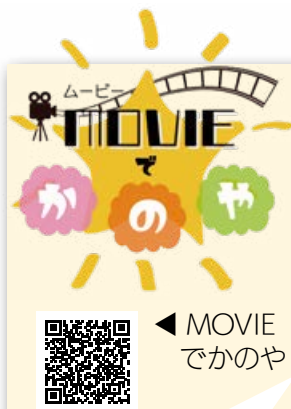
Q.中世のころ、地域の行政を担当する「地頭」が執務を執り行っていた屋敷のことを何という？

「地頭○○」

※○○に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

応募期限  
11/27(日)

【応募方法】29・30ページのはがきに、クイズの答えと、「読者のひろば」へのお便りをお寄せください。応募者の中から抽せんして5名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(10月号の答え：深蒸)



### 【山の学校でキャンプ体験！】

旧神野小学校を活用した、「神野」山の学校キャンプ場をご存じですか？吾平中岳を望みながら、校庭の芝生で清流が流れる音を聞く…。落ち着いた秋の風情を感じられるスポットです！今回は、新米職員2人のキャンプ体験をお届けします！



### 今月のココをCHECK!



くわしくは

P18

へGO!!

交通機関は「舟運」から「鉄道」、「鉄道」から「自家用車」へと、時代に合わせて変化してきました。人口減少により新たな転換期を迎えつつある今、持続可能な地域交通の形は何か、本市の地域交通への取り組みを紹介しながら、もう一度見つめ直します。

～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう！～

## Rena Theater



### こんにちは、母さん

「男はつらいよ」シリーズをはじめ、日本映画界を牽引してきた山田洋次監督作。仕事も家庭も悩みが尽きない神崎昭夫は東京下町の実家を訪れ、母・福江の「自分らしい生き方」に触れていく。令和を生きる等身大の「親子」の物語。

問リナシティかのや ☎0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお1人限ります。

また他の割引券との併用はできません。



上映時間 (110分)

- ①10時～ ②13時～
- ③16時～ ④19時～



鑑賞料

- 一般/1,800円
- 大学生/1,500円
- 高校生以下/1,000円
- 60歳以上/1,200円

11/17(金)～12/28(木)

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる回には必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

### 特別割引券

こんにちは、  
母さん

割引券をお持ちの人は300円(高校生以下は200円)を割引します。  
※60歳以上の人は割引対象外です。